さぬき動物愛護センター校外学習等実施要領

1 目的

この要領は、県が学校や各種団体等（以下「学校等」という。）からの依頼を受けて、さぬき動物愛護センター（以下「センター」という。）において、校外学習、実習及び職場体験（以下「校外学習等」という。）の教育活動を受け入れるにあたり、必要となる事項を定める。

2 対象者及び人数

(1) 校外学習

学校等に所属し、動物の飼養管理等に興味・意欲を持って活動することができる者で35名までとする。

(2) 実習、職場体験

学校等の教育課程に位置づけられた実習又は職場体験（以下、「実習等」という。）として、動物の飼養管理等に興味・意欲を持って活動することができ、次に定める服務規律を遵守できる者で2名までとする。

(服務規律)

- ① 実習等に参加する者（以下「実習生等」という。）は、実習等の時間中はもっぱら所定の実習等に従事し、実習等の目的達成に努めなければならない。
- ② 実習生等は、実習等の時間中、香川県職員が遵守すべき法令、条例等並びに実習生等の指導、監督等を担当する職員の指導、指示等に従わなければならない。
- ③ 実習生等は実習等により知り得た情報（公開されているものを除く。）を漏らしてはならない。実習等終了後においても同様とする。

3 場所

センター内施設

4 日程

(1) 校外学習

休館日を除く午前10時30分から12時までの間と午後1時から4時までの間とし、学校等とセンターで協議の上、決定する。

(2) 実習

休館日を除く午前9時から午後4時までの間で、期間は1～5日間程度とし、学校等とセンターで協議の上、決定する。

(3) 職場体験

休館日を除く午前9時から午後4時までの間で、期間は1～2日間程度とし、学校等とセンターで協議の上、決定する。

5 内容

動物愛護の精神育成及び動物の適正管理を主たる内容とし、学校等とセンターで協議の上、決

定する。

6 保険加入

学校等は、実習生等に対して傷害保険等に参加するものとする。実習等の期間中にセンター内で負傷等をして、センターは責めを負わないものとする。

7 実習等における損害賠償責任

実習生等は、故意又は過失によりセンター又は第三者に損害を与えた場合は、学校等又は実習生等個人の責任において、その損害を直ちに弁償すること。

実習等でのセンターの責めによらない事故・災害に対しては、センターは一切の責任を負わないものとする。

8 申込

(1) 申込方法

事前に学校等とセンターが、日程や内容等について十分に協議した上で、学校等が別紙「校外学習等申込書」(以下「申込書」という。)を提出することとする。なお、学校等以外からの申込みは認めない。

(2) 学校等から校外学習等参加者への周知事項

学校等は申込みに当たり、申込書裏面に記載している次の注意事項を校外学習等参加者に周知するものとする。

(校外学習等注意事項)

- ① 業務に支障をきたすことが無いよう職員の指示に従うこと。
- ② 許可なく立ち入り禁止区域には入らないこと。
- ③ 施設の備品及び付帯設備等のみだりに触れないこと。
- ④ 感染症の予防対策等の健康管理を適切に実施すること。
- ⑤ 校外学習等の際に生じたゴミ等は各自で持ち帰ること。
- ⑥ 校外学習等において、動物との接触があること。
- ⑦ 動物との接触によって生じるアレルギー等については、学校等又は校外学習等参加者個人の責任で対応することとし、センターでは責任を負わないこと。
- ⑧ 校外学習等でのセンターの責めによらない事故・怪我については、センターでは責任を負わないこと。

附則

この要領は、令和5年4月1日から施行する。

附則

この要領は、令和7年4月1日から施行する。